販売店様用

増設コードレス子機の登録

注意 **増設子機の登録(ID 登録)は、必ず販売店様が行ってください。**

型名　　：BCL-400
対応機種：FAX-900CL、FAX-910CL、FAX-910CLW、FAX-920CL

メモ

- 増設登録は、ファクシミリ本体で行います。
- 増設子機は、ID 登録の前にバッテリーを収納して充電してください。(取扱説明書参照)
- 2 台以上の増設子機を増設登録する場合は、1 台ずつ登録してください。

子機への ID 表記

増設した子機には、必ず親機(ファクシミリ本体)の ID 番号を表記してください。

1. 親機の ID 番号を子機の ID 番号シールに記入します。

2. バッテリーカバーの内部に貼り付けます。

内線番号について

増設登録後に、付属の子機判別シールを貼り付けてください。

親機		コードレス子機			
		1台目	2台目	3台目	4台目
		ファクシミリに付属	増設	増設	増設
内線番号	0	1	2	3	4

※ FAX-910CLW の場合は、3 台目、または 4 台目の増設となります。

LE4997001①
Printed in Japan

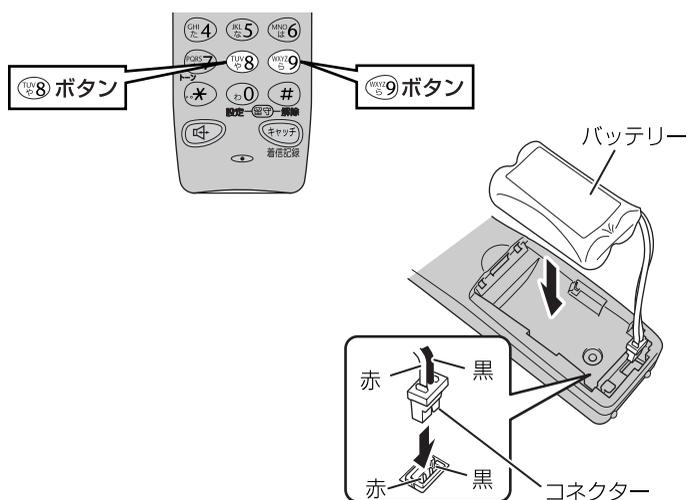
増設登録の前の準備（FAX-910CLW, FAX-920CL のみ）

注意 下記の操作をする前に、子機はあらかじめ充電しておいてください。

お客様のお買い上げの機種が「**FAX-910CLW**」（子機２台つき）または「**FAX-920CL**」の場合には “増設子機の登録（ID登録）のしかた” の前に必ず下記の操作を行ってください。

注意

FAX-910CLとFAX-900CLをお買い上げの場合は下記の操作は必要ありませんのでご注意ください。(*1)
機種名はファクシミリ本体、操作パネルのディスプレイ部に表記されています。

1. 新しく増設する子機の (TUV や 8) (WXYZ ら 9) を同時に押しながら、バッテリーのコネクターを差し込みます。

2. 子機のディスプレイに「89ch」と１秒ほど表示され、待ち受け画面に戻ることをご確認ください。正しく表示されなかった場合は、もう一度手順１を行ってください。正しく表示ができた場合は、続けて増設子機の登録（ID 登録）を行います。

メモ

*1 FAX-910CL とFAX-900CL をご使用のお客様で、万が一、間違って上記操作を行ってしまった場合は、手順1で (TUV や 8) (WXYZ ら 9) の代わりに (GHI た 4) (MNO は 6) を同時に押しながらバッテリーのコネクターを差し込み直してください。

増設子機の登録(ID 登録)のしかた

注意 ID 登録をする前に、子機はあらかじめ充電しておいてください。

例)内線番号２番に登録します。

1. 親機(ファクシミリ本体)の操作パネル上のボタンを次の順に２秒以内に押します。

選択ボタンの【機能】→ ♫保留/子機 →

親機のディスプレイに[子機増設モード]（FAX-900CL では［ｿﾞｳｾﾂﾓｰﾄﾞ］）と表示され、子機増設モードになります。(*1)

2. 新しく増設する子機のバッテリーを取り外します。

3. 増設する子機の ＊ ＃ を同時に押しながら、バッテリーのコネクターを差し込みます。

子機の 外線 が点滅して「ピッ」という音が鳴り、ディスプレイに[子機増設モード]と表示され、子機増設モードになります。

4. 親機のダイヤルボタン 2 か ABC を押します。(*2)

親機のディスプレイに[2]と表示されます。

5. ４秒以内に増設子機のダイヤルボタン ABC か 2 を押します。

・子機増設が正しく完了したときは、子機から「ピー」という受付音が鳴り、ディスプレイに[子機増設完了しました 子機 2]と２秒間表示されます。
　親機のディスプレイは[子機増設モード]（FAX-900CL では［ｿﾞｳｾﾂﾓｰﾄﾞ］）に戻ります。

・続けて子機を増設したい場合は、手順2〜5 を繰り返してください。

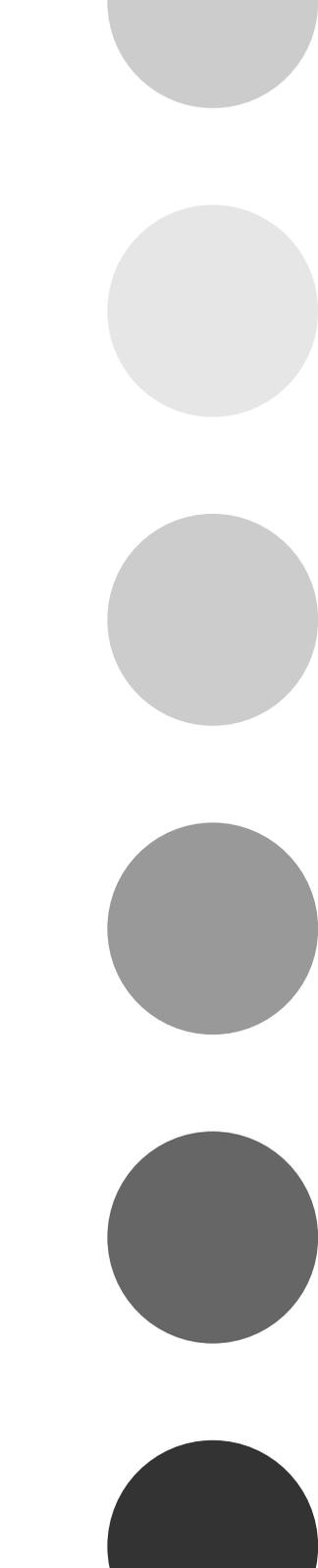
・子機増設が正しく出来なかったときは、子機から「ピピピピピ」という音が鳴ります。もう一度手順２からやり直してください。

6. 親機の 停止 を押します。

子機増設が終了し、待機状態に戻ります。

メモ

*1 ディスプレイが[子機増設モード](FAX-900CLでは[ｿﾞｳｾﾂﾓｰﾄﾞ])にならなかった場合は、停止 を押し、もう一度操作し直してください。

*2 手順4から4秒以内に手順5の操作を行わなかった場合、親機は[子機増設モード](FAX-900CL では［ｿﾞｳｾﾂﾓｰﾄﾞ］）に戻ります。もう一度手順２からやり直してください。

増設コードレス子機
取扱説明書

BCL-400

お客様相談窓口　0120-161170

本製品の取扱い・操作・アフターサービスについてのご相談は、上記フリーダイヤルにお気軽にお申し付けください。
受付時間　午前9：00～午後7：00
営業日　月曜日～土曜日
（日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

本書はなくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

安全にお使いいただくために

このたびはFAX-900シリーズ用コードレス子機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
この取扱説明書には、お客様や第三者への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

表示と記号の意味は次のようになっています。いつも快適な状態で安全にお使いいただけるよう、内容をよくご理解いただいてから、本製品をお使いください。

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は「してはいけないこと(禁止)」を意味しています。図中のイラストは、具体的な禁止内容を示しています。(左の例は分解禁止を意味しています。)

誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

本製品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

●記号は「しなければならないこと(指示)」を意味しています。図中のイラストは、具体的な指示内容を示しています。(左の例はプラグをコンセントから抜くことを意味しています。)

「してはいけないこと」を示しています。

「分解してはいけないこと」を示しています。

「電源プラグを抜くこと」を示しています。

「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。

「水場で使ってはいけないこと」を示しています。

「しなければいけないこと」を示しています。

・本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「フリーダイヤル 0120-161170」までご連絡ください。
・お客様や第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた傷害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
・本製品は使用の誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたときや、故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

＊ 取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

設置場所について

以下のような場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い場所

・直射日光の当たるところや暖房設備のそばなど、温度の高い場所
・ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所
・調理台のそばなど、油飛びや湯気のあたる場所

・テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど、磁気の発生する場所
・いちじるしく低温な場所、急激に温度が変化する場所
・クーラー、換気口など、風が直接あたる場所
・ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
・換気の悪い場所
・揮発性可燃物やカーテンに近い場所
・傾いたところ

本機をお使いいただける環境は温度：5～35℃、湿度：45～80%です。

バッテリーについて
コードレス子機本体について

・バッテリーは必ず専用のものをお使いください。
・専用の充電器を使用してください。
・液漏れしたときは、液が目に入らないようにしてください。液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

・分解、改造をしないでください。
・バッテリー端子をショートさせたり、被覆をはがしたりしないでください。外装チューブをはがしたり、傷をつけたりしないでください。

・バッテリーを指定以外の機器に使用しないでください。
・バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。
・温度の高いところでは充電しないでください。
・金属製品と一緒に保管しないでください。
・バッテリーの極性(＋／－)を間違えないように入れてください。
・電子レンジや高圧容器に入れないでください。

・バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。

•必ず 15 時間以上充電してからお使いください。
・マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や、金属製の家具の近くなどでは、電波の届く距離がかなり短くなることがあります。

親機から見通し距離が約100m以内の場所でご使用ください。ただし、以下のようなときは通話範囲内でも通話が切れたり、雑音が入ることがあります。

・近くで別のコードレス電話を使用しているとき
・他の電波の影響を受けるような場所(OA機器、AV機器、蛍光灯のそばなど)で使用しているとき
・親機と子機の間に鉄筋コンクリート、金属板などの障害物があるとき
・移動しながら子機を使用しているとき
・自動車、オートバイ、飛行機が近くを通ったとき

コードレス子機に雑音が入るときは以下のような方法を試してください。

・親機の近くで子機を使用する。
・親機の向きを変える。
・親機の置き場所を変える。(電子レンジ、テレビ、ワープロ、携帯電話などの電気製品の近くに親機を設置していると、子機が使用できないことがあります。)
・親機のアンテナの角度を前後、または右側に変える。
・親機のアンテナの長さを変える。
・親機のアンテナからACアダプターのコードを遠ざける。(アンテナに巻き付けたり、引っかけたりしないでください。)

その他のご注意

そのまま使用すると故障や火災、感電の原因となります。

・分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。(法律で罰せられることがあります。

・煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源コードやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
・長期不在にするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

・火気を近づけないでください。故障や火災、感電の原因となります。

・電源はAC100V 50Hzまたは60Hzでご使用ください。
・子機を壁掛けにするときは、落下のおそれがあり、ケガの原因となることがあるので、確実に取り付け、設置してください。(7ページ参照)

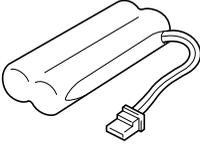
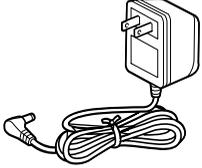
・電源コードやACアダプターを抜くときは、コードを引っぱらないでください。
・濡れた手で電源コードやACアダプターを抜き差ししないでください。
・たこ足配線はしないでください。
・電源コードやACアダプターの上に重い物を載せたり、コードを束ねたりしないでください。
・充電端子を金属でショートさせたり、金属の異物を入れないでください。
・子機のベルが鳴る部分(スピーカー)には絶対に耳を近づけないでください。突然ベルがなって、事故やケガ、難聴の原因となることがあります。

・落下、衝撃を与えないでください。
・動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。
・室内温度を急激に変えないでください。装置内部が結露するおそれがあります。
・指定以外の部品は使用しないでください。

ご使用の前に

付属品を確認する

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。
万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「フリーダイヤル 0120-161170」にご連絡ください。

子機 1台	子機充電器 1台	子機用バッテリー 1個	子機用ACアダプター 1個
壁掛け用木ネジ 2本	子機用バッテリーカバー 1個	取扱説明書(保証書は取扱説明書に印刷されています。)	
子機 ID シール	子機判別シール	販売店 ID 登録方法説明書	

仕様

	コードレス子機	充電器
使用可能距離	見通し距離約 100m	—
充電完了時間	約 15 時間	—
使用可能時間(充電完了後)	待機状態：約 130 時間 連続通話：約 6 時間	—
使用環境	温度：5 ～ 35℃ 湿度：45 ～ 80%	
電源	DC2.4V(ニカド電池使用)	AC100 +- 10V 50/60Hz
消費電力	—	2W 以下(充電時)
外形寸法	42.8(横幅)× 37.1(奥行き)×182.1 (高さ)mm	67(横幅)× 100(奥行き)×111(高さ)mm
質量	約 150g(ニカド電池含む)	約 106g

各部の名称とはたらき

※詳しい操作方法は、ファクシミリ本体の取扱説明書を参照してください。

本体

スピーカーと受話口
着信音や相手の声が聞こえます。

子機間通話ボタン
子機同士で通話するときに押します。

再ダイヤル/P/文字切替ボタン
最後にかけた相手にもう一度ダイヤルしたり、ダイヤルするときにポーズを入れるとき、文字入力の種類を変えるときに押します。

ボタン	説明
外線	電話をかけるときに押します。
内線/クリア 保留	外線を保留にするとき、内線で通話するとき、文字を消すときに押します。
切	電話を切るときに押します。

トーンボタン
一時的にプッシュホンサービスを利用するときに押します。

スピーカーホンボタン
子機を持たずに通話するときに押します。

Eメールボード接続端子
Eメールボードを接続するときに使用します。

ディスプレイ
操作手順や本機の状態、メッセージなどが表示されます。

マルチセレクトボタン
ディスプレイの項目を選択するとき、電話帳を表示するとき、文字入力でカーソルを動かしたり、漢字を変換するとき、音量を調整するときに使用します。

機能／確定ボタン
機能を設定するとき、設定内容を決定するときに押します。

ダイヤルボタン
ダイヤルするとき、文字を入力するときに押します。

キャッチボタン
キャッチホンを使うとき、着信記録を表示するときに押します。

マイク

brother
変換/電話帳
音量
再ダイヤル /P/文字切替
機能/確定
内線/クリア
外線 保留 切
1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 #
トーン
設定 留守 解除
キャッチ
着信記録

ディスプレイ

入力できる文字の種類が表示されます。
英：アルファベット（大文字、小文字）、数字が入力できます。
カナ：全角カタカナが入力できます。
かな：全角ひらがなが入力できます。

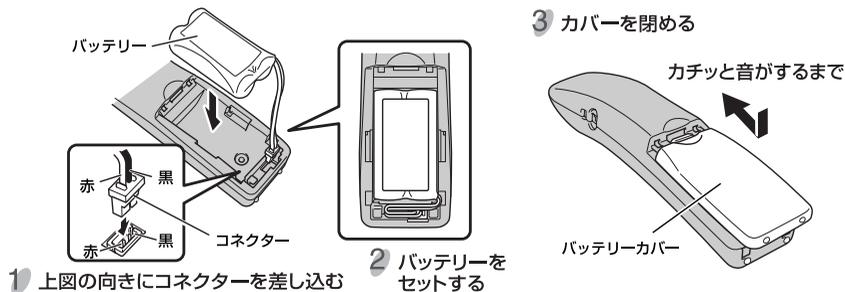
新しくメールを受信すると表示されます。

バッテリー残量が少なくなると表示されます。

●バッテリーをセットする

1 上図の向きにコネクターを差し込む

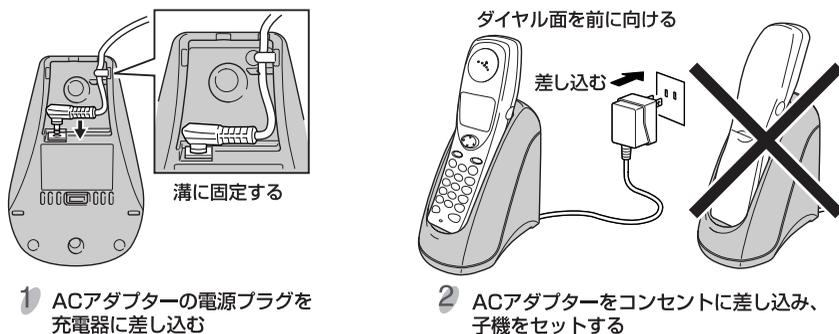
2 バッテリーをセットする

3 カバーを閉める

●充電する

はじめてお使いいただくときは、必ず**15時間以上**充電してください。

1 ACアダプターの電源プラグを充電器に差し込む

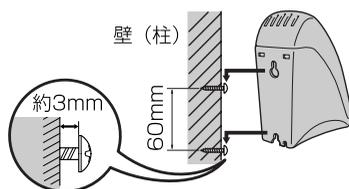
2 ACアダプターをコンセントに差し込み、子機をセットする

補足

充電器の端子が汚れていると、充電できなかったり子機が使用状態になることがあります。こまめに掃除してください。

メモ

- 子機のバッテリーは消耗品です。充電しても使える時間が短くなったときは交換してください。交換時期の目安は約1年です。バッテリーはお買い上げの販売店または消耗品オーダーシート（本体取扱説明書を参照）でお求めください。
- 子機を使用していないときは、必ず充電器にセットしてください。長時間放置しておくとバッテリーが消耗して使用できなくなります。

●壁にかけて使用する

付属の壁かけ用木ねじ（2本）を壁か柱に取り付けて充電器をセットしてください。

60mm

音量を設定する

子機の着信音、スピーカー、受話音量を調節します。

着信音量

充電器に置いているとき、または(外線)が消灯しているときに設定することができます。

スピーカー音量

を押して「ツー」という音が聞こえているとき、またはスピーカーホンで通話中のときに設定できます。

受話音量

通話中に設定できます。

子機のスピーカ音量、受話音量は、聞き取りやすいように大きめに設定してあります。特に３段階目、４段階目に設定すると、「キーン」という音（ハウリング）が発生することがあります。その場合は、2段階目または１段階目に設定してご使用ください。

着信音を設定する

着信したときのベル音(メロディ)を設定します。

ダウンロードメロディについては、ファクシミリ本体の取扱説明書を参照してください。

内線番号について

子機からの内線番号のしかた、外線の取り次ぎかたは本体の取扱説明書を参照してください。

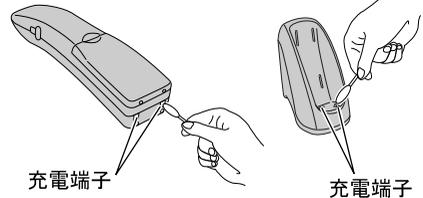
親機		コードレス子機			
		1台目 ファクシミリに付属	2台目 増設	3台目 増設	4台目 増設
内線番号	0	1	2	3	4

※ FAX-910CLW の場合は、3台目または4台目の増設となります。

こんなときは

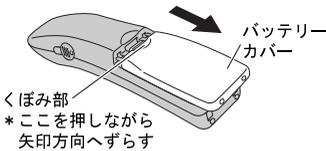
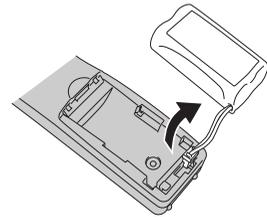
注意：
ベンジンやシンナーなどの有機溶剤、水、アルコールは使用したり、アルコールを染み込ませた布で拭いたりしないでください。

●本機の清掃をするには

・本体は乾いた布で軽く拭いてください。
・充電端子が汚れていると、充電できなかったり、使用中の状態になったりすることがあります。
・充電端子の汚れは、綿棒などで軽く拭き取ってください。

●バッテリーを交換するには

子機を充電しても使用できる時間が短くなってきたら､バッテリーを交換してください。
使用のしかたにもよりますが、約1年が交換時期の目安です。
交換バッテリー(型名：BCL-BT)は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

1 バッテリーカバーを開ける

バッテリーカバーのくぼみ部を押しながら、矢印の方向へずらします。

2 バッテリーを取り出し、コネクターを上へ引き抜く

3 新しいバッテリーコネクターを差し込む

上の図の向きに差し込みます。向きを間違えないように注意してください。

4 バッテリーを子機にセットし、バッテリーカバーをしめる

●バッテリーを交換したら15時間以上充電してください。
●バッテリーのリサイクルにご協力ください。バッテリーにはニカド電池を使用しています。使用済みのニカド電池は、ニカド電池のリサイクル協力店にお持ちください。

アフターサービスのご案内

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご愛用いただきます製品が、今後一層安心頂きながらご使用頂けますよう、下記窓口を設置しております。
ご不明な点、もしくはお問い合わせ等ございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているか等おたずねしますので、あらかじめご確認してください。

お客様相談窓口

フリーダイヤル 0120-161170

消耗品等のお問い合わせ窓口

ブラザー販売(株)情報機器事業部 ダイレクトClub
インターネット ：http://www.brother.co.jp/direct/
住所 ：〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号
TEL ：(052)824-3410
FAX ：(052)825-0311
フリーダイヤル ：0120-118825
（土・日・祝日、長期休暇を除く、9時～17時）

* 消耗品等につきましては、お買い上げの販売店にてお買い求めいただくか、インターネット、フリーダイヤル、またはファクシミリ本体から消耗品オーダーシートを印刷してご注文いただきますようお願いいたします。

保証書

機種名	BCL-400
保証期間	本体１年

本書は、本書記載内容で**無料修理**を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、**お買い上げの販売店または、下記フリーダイヤル**に修理をご依頼ください。

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日
お客様	ご芳名 様 〒□□□−□□□□ ご住所 電話　（　　　）

販売店	住所・店名 印 電話　（　　　）

ブラザー工業株式会社
インフォメーション・アンド・
ドキュメント　カンパニー

〒467-0845 名古屋市瑞穂区河岸1-1-1
電話：(052)824-2555(代)
お客様相談窓口 フリーダイヤル 0120-161170

保証規定

1）取扱説明書等の注意書に従った正常な状態で、保証期間内に故障した場合は無料で修理します。この場合は、表記の販売店にご依頼ください。
2）保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
　・取扱い上の不注意、誤用による故障および損傷
　・当社または表記販売店以外による修理・改造による故障および損傷
　・火災、天災事変または異常電圧、公害、塩害等による故障および損傷
　・油煙、熱、塵、水、直射日光等の劣悪設置環境による場合
　・本書のご提示がない場合
　・本書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き替えられた場合
3）本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4）故障、その他による営業上の機会損失は当社では補償いたしません。
5）本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.

修理メモ

＊この保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

LE4996001
Printed in Japan